

都道府県名	石川県
-------	-----

・学校の概要

学校名	金沢市立額小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	3	3	2	1	18	25
児童数	98	86	97	96	95	71	1	544	

・研究の概要

1. 研究主題・副題

<p>確かな学力の定着 生徒指導の機能を生かして</p>	
<p>本校は昨年度から「確かな学力の定着」という研究主題を掲げ研究を進めてきた。本校の子どもたちは明るく素直で、与えられた課題や活動に対して真面目に取り組もうとする反面、自主的に学習する姿があまり見られず、友達と助け合い、信頼し合う結びつきも弱い。また、粘り強く最後まで自分の力でやり遂げた経験が少なく、それが子どもたちのたくましさを疎外しているようである。</p> <p>このような子どもたちに、今何が求められているのか…。学校生活において何事にも自分から取り組もうとする姿勢、そして、自分のめあてや課題を最後までやり遂げようとするたくましさが必要であると考えている。子どもたち一人一人が意欲的、主体的に取り組む、みんなで学び合うことによって満足感、成就感が持てる学習や活動を願っている。そして、めあてや課題に取り組んでいく過程や結果において、知識や技能はもちろん、学ぶ意欲、思考力、判断力、表現力などの確かな学力を身につけていってほしいと願っている。学校は子どもたちの学力の定着を図るところ（不易）である。生活面、学習面、特活面など学校生活全体を通して確かな学力の定着を求めて、本研究主題を設定した。</p> <p>この研究主題に迫るために、副題を「生徒指導の機能を生かして」とし、主題同様に学校生活全体を研究の対象領域として研究を進めていく。自分なりのめあてや課題を達成する過程は、学校・学級という集団の中にある。子どもたちがその子なりのよさを発揮して、意欲的、主体的に学習や活動に取り組み、友達との関わりの中で向上していける集団とは、人間的な触れ合いがあり、温かく思いやりのある集団であり、そこでは子どもたちが安心して学習や活動をすることができる集団であると考えている。そのためには、人間関係づくりや集団づくりを大切に、子どもたち一人一人をしっかりと見つめ、一人一人が自己決定できる・一人一人が存在感を持つことができる支援など個に応じた支援を行っていくことが大切である。子どもたち一人一人が主体性や独自性を十分に発揮できることを願って、副題を設定した。</p>	
<p>学力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 学んだ力 基礎的な知識・技能</li> <li>— 学ぶ力 学び方           <ul style="list-style-type: none"> <li>— 問題解決の思考・判断力</li> <li>— 問題解決の技能・表現力</li> </ul> </li> <li>— 学ぼうとする力 学ぶ意欲・関心・態度</li> </ul>

## 2. 研究内容与方法

### (1) 実施学年・教科

<p>全学年・算数科          児童の理解や習熟の状況に差が出やすい教科であるため、全学年で実践研究に取り組んでいる</p>
--

### (2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>学習指導部会          テーマ 【主体的に取り組み、できる・わかる喜びが味わえる学習】</p> <p>研究の重点 個に応じた指導の充実          個に応じた選択の場を設ける 「自己決定」「存在感」          目的（課題）に対し手段を選択          目的（課題）を選択          理解や習熟の程度に応じた学習          望ましい学級集団づくり 「望ましい人間関係」          聞く、話すの指導（聴き合う姿を求めて）</p>
--------	---

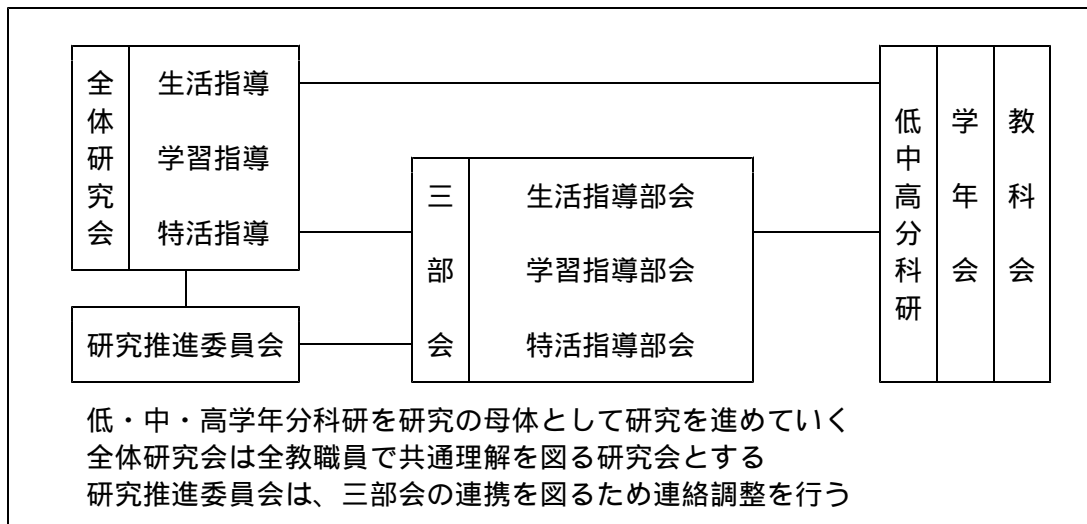
平成15年度	<p>学習指導部会          めざす姿 【意欲的に取り組み、できる・わかる喜びが味わえる子】</p> <p>研究の重点 個に応じた選択の場の設定          理解や習熟の程度に応じた指導（習熟度別指導）          興味・関心に応じた指導          補充的な学習、発展的な学習 【研究教科...算数科】          課題選択学習          コース別学習          望ましい学級集団づくり          聞く、話すの指導（聴き合う姿を求めて）          学級経営案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究教科を児童の理解や習熟の状況に差が出やすい算数科に絞り、共通理解を図りながら研究を進めてきた</li> <li>・研究の重点も、理解や習熟の程度に応じた指導（習熟度別指導）、興味・関心に応じた指導の2点に絞り、研究を深めてきた</li> </ul>
--------	---

平成16年度	<p>学習指導部会          めざす姿 【意欲的に取り組み、できる・わかる喜びが味わえる子】</p> <p>研究の重点 個に応じた選択の場の設定          理解や習熟の程度に応じた指導（習熟度別指導）          興味・関心に応じた指導          補充的な学習、発展的な学習 【研究教科...算数科】          課題選択学習          コース別学習          望ましい学級集団づくり          聞く、話すの指導（聴き合う姿を求めて）</p>
--------	---

学級経営案

- ・実践研究の成果と課題から、研究の重点を見直す
- ・生徒指導の機能を生かし個に応じた学習指導を行い、確かな学力の定着を図り、研究のまとめを行う

(3) 研究推進体制



・平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果(研究内容の実施状況を把握する指標とその状況)

生活と学習に関する意識・実態についての児童質問紙調査の実施  
 国語(漢字)算数(計算)における学習内容の定着状況調査の実施

7月に学習に関する意識・実態についての調査( )を実施した。それらを前回(昨年度2月)実施した調査と比較した結果である。

+10%以上の項目

- ・国語の授業が楽しい(+11%)
- ・家庭の授業が楽しい(+14%)
- ・考えが発表しやすい(+10%)

+5%以上の項目

- ・理科の授業が楽しい(+5%)
- ・生活の授業が楽しい(+8%)
- ・音楽の授業が楽しい(+5%)
- ・体育の授業が楽しい(+7%)
- ・授業が分かる(+5%)
- ・学習の準備をきちんとしている(+5%)
- ・授業は気持ちが落ち着いて集中できる(+6%)
- ・みんなの方を見て、最後まで話すことができる(+7%)
- ・授業中によく発言する(+9%)

-10%以下、-5%以下の項目

今回はなし

- ・実践研究を進めていく中で、落ち着いて学習に取り組む姿や意欲的に学習に取り組む姿が多く見られるようになってきた。また、自分の考えを持ち発表する姿も増えてきた。今後も個に応じた指導を行い、子どもたち一人一人が意欲的に取り

組み、満足感、成就感が持てる授業を目指していきたい。  
\* 次回は、今年度2月に、 の調査を実施予定である。

## 2. 今後の課題

- ・個に応じた指導の「理解や習熟の程度に応じた指導（習熟度別指導）」や「興味・関心に応じた指導」におけるコース設定の仕方
- ・補足的な学習、発展的な学習の位置づけ
- ・担任一人で行う実践
- ・個に応じた指導の他教科での実践

## . 学力等把握のための学校としての取組

目 的	児童の生活や学習に関する意識や実態を把握し、各種調査結果と比較・分析し課題を明確にするとともに、指導方法等の改善・充実に図る
実施内容	生活と学習に関する意識・実態についての児童質問紙調査の実施 国語（漢字）算数（計算）における学習内容の定着状況調査の実施
時 期	15年度は 7月と2月、 16年度は2月に調査を実施する

## . フロンティアスクールとしての研究成果の普及

15年度	校内研究会の公開（10月、11月に実施、市内小学校対象） 研究紀要
16年度	公開研究発表会（後期に実施予定、県内小学校対象） 研究紀要

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】       15年度からの新規校       14年度からの継続校
- 【学校規模】               6学級以下                       7～12学級  
                                  13～18学級                       19～24学級  
                                  25学級以上
- 【指導体制】               少人数指導                       T・Tによる指導  
                                 一部教科担任制                      その他
- 【研究教科】              国語                      社会                      算数                      理科  
                                 生活                      音楽                      図画工作                      家庭  
                                 体育                      その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】       有                      無